すみれ乳児院

親子遠足に行きました

乳児院では子どもと保護者が交流できる機会を大切にしています。今年は親子遠足で、バスに乗って、サバーファームへさつま芋掘りに行きました。ドキドキする子、ウキウキする子、ルンルンな子など、様々な子どもたちの表情が見られました。

畑では、最初は砂遊び気分だった子もさつま芋が出てくると張り切り始め、土まみれになりながら、たくさん掘ることができました。

うんとこしょ　どっこいしょ

さつまいもが大変身

保護者の方から、「さつま芋掘りという貴重な体験を子どもとできてよかった」と嬉しいお声をいただきました。子どもたちだけでなく、保護者の方にも思い出に残る遠足になってよかったです。これからもたくさん思い出を作っていきたいと思います。

（寺村）

豊里学園

作り手が楽しいとごはんはおいしい！

食べることは楽しい、みんなで食べるともっとおいしいことを豊里学園では年間を通して伝えています。行事を知る「行事食」や選ぶ力を身につける「選択メニュー」旬の食材を活用した「食育の日」等に取り組んでいます。中でも最新イベントの豊里ナンバーワン決定戦、略して「T－1GP」を昨年から開催しています。調理員が腕を振るい、真似は一切無しの完全オリジナル。審査員は子どもたちでシールを貼って投票します。年間最多投票の料理は晴れて学園の看板メニューとなります。

今回は楽しみ過ぎて給食室まで覗きにきたタワーバーガーを紹介します。職員に連れて来てもらいその大きさと高さにびっくり！「どう食べんの？」「口に入る？」と様々な心配の声、また別の子は「俺、これよりデカいの食べたことあんで」と自慢げな子もいました。作っている時から楽しめたこともあり、作り手も気合が入り過ぎ、バーガーはどんどんと高くなりました。

（松尾）

18ｃｍもあるタワーバーガーに
子どもたちも圧巻！大喜び！

あさひ希望の里

ドキドキ健康診断

11月に健康診断を行いました。この日は毎年、職員も利用者もそわそわする一日です。

毎月、各グループで次月の予定を話し合う時間を設けています。11月の予定を確認していると「熱でたら大変やから、注射は毎年打ってるで」と健診に前向きな方もおられます。反面「いつ健診があるの？」「ここで注射するの？」と不安になる方もいます。その中で「みんなしてるから、大丈夫！」「でっかい注射打つわけちゃうやろ」と利用者同士で声の掛け合いがなされ、ほっこりする場面が見られました。

当日は「注射せえへん」と緊張が高まる方、こわごわと採血を受ける方も見受けられました。それでも安心できるように声をかけたり、終わったら「がんばりましたね」など次につながる言葉を伝えたりして、なんとか無事に終わり、みんなで安堵しました。

（安井）

コロナのおかげ？注射になれた利用者さん